

幌西小だより

平成30年2月5日

第16号

< 教育目標 >

心豊かでたくましく生きぬく
実践力のある人間の育成

登別市立幌別西小学校

TEL : 0143-85-2364

FAX : 0143-85-2025

12月学校評価の御協力ありがとうございました

7月と12月の保護者 アンケートの満足度の比較

■ A ■ B

項目	7月	12月
1.学校は、学校だより・ホームページ・学年・学級通信等を通して、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	50.8	44.3
2.学校は、子どもの相談や連絡、保護者の願いや要望に対して、誠意をもって対応している。	46.4	45.9
3.学校は、地域の施設や人材を活用した授業や放課後学習サポートなど、様々な支援、協力を得て教育活動の充実に取り組んでいる。	47.8	45.6
4.学校は、習熟度別指導や複数教員の指導など、子どもたちが「分かった」「できた」「使えた」と実感できる授業を提供している。	34.8	46.4
5.学校は、家庭と共に、子どもが毎日家庭で学習する習慣づくり(学年×10分以上)に取り組んでいる。	40.1	48.9
6.子どもたちは、元気にあいさつできる。	31.1	51.9
7.学校は、生命を大切にすることや思いやりの心、共に協力し合う力など、子どもの豊かな心を育てている。	34	54.8
8.学校は、よりよい人間関係づくりや規則順守の態度など、子どもの社会性を育てている。	32.7	53.5
9.学校は、子どもに読書への興味関心や楽しさを味わわせるなど、子どもの感性や情操を育てている。	38.2	46.4
10.学校は、運動の楽しさを体感できる体育科の授業の工夫など、子どもの体づくり(体力づくり)に取り組んでいる。	39.6	47.2
11.学校はいじめに関する情報を提示したり、「いじめは絶対にゆるさない」という意識を子どもたちに育てている。	31.8	47
12.学校は、家庭と共に、メディアの利用時間の啓発や、早寝・早起き・朝ご飯など、子どもの望ましい生活習慣の定着を進めている。	38.7	49.7
13.学校は、スクールゾーンの周知や交通安全指導、不審者対策など、子どもの安全確保に十分配慮している。	43.1	45.3
14.子どもたちは、学校生活を楽しみにしている。	52.1	41.3
15.私はメディア機器の使い方について、ルールや約束事を決めている	42.4	45.1
16.私は、子どもたちに「挨拶」「返事」「靴をそろえる」が身につくよう教えている。	40.3	50.8

「情報発信」「誠意をもった対応」「社会性を育む教育」「読書活動」「体力づくり」等が7月より評価を上げていますが、「授業作り」「挨拶」「豊かな心」についての評価が下がっていました。その原因を考察し、よりよい教育活動につなげていきます。

～自由記述欄について～

良いと思われるところ

- 非常に熱心だと思います。
- 家庭学習の習慣づくり
- 長縄記録会のクラスの団結力等を高める所
- 学級通信等で、日々の活動の様子を伝えてくれているので、わかりやすく良い
- 他の学年の生徒との関わりを持ったカリキュラムがあって、子供が近い未来図をイメージしたり、目標やお手本にしやすいので、とてもありがたいと思っています。
- 上級生が下級生の助けをする場面が沢山あり、子供たちの進級の楽しみが明確にある所。
1年生のうちから英語に触れられる環境。
- 転校してきたばかりなのでわからない。
- 何事も熱心に取り組んでいる学校という印象です。
- 特別良いなと思う所が無いのですが悪いなと思う所がたくさんあるわけでもないです。
- 新聞コンクールでは常に入賞しているのを見ていたので、先生達の指導がしっかりしているのだなと思います。素晴らしいことだと思うので続けて行って欲しいです。
- 朝早くから夜遅くまでお電話で対応して頂く先生に安心と感謝の気持ちです。
- 「文を書く」ことに取り組んだ成果も、廊下等に掲示されていて、子供達のやる気を向上させる工夫がされていると思います。又、上の学年の子が下の学年のお世話をするシステムも良いと思います。
- 放課後の学習サポートなどは、回数が増えて良いと思いますが、帰り一人で帰宅とかになると、ちょっと心配な面もあります。
- 学校通信等がカラーになって以前よりとても見やすくなりました。先生方は良いと思う所はほめ、悪い時にはきちんと注意してくれると思いました。ダム見学や雪印の食育教室等色々な行事等もありとても良いと思います。稲田選手に会えて子供は喜んでいました。
- 6年生までランドセルを大切に使っている。他校では4年生くらいからリュックの子供が多い気がします。
- 朝、読書などの読書に関する活動。家庭学習をすすめる活動のおかげで習慣がついてくれたので助かっています。長縄大会はクラスみんなの気持ちが団結するとても良いイベントだと思います。
- すぐに色々に対応して下さりとても感謝しています。
- 朝読書、福祉の授業、放課後学習サポート、英語の交流授業などたくさんあります。
- 学習の量があまり子供の負担になっていないのが良いところだと思う。
子供はあそべる時間と勉強の時間のバランスが大切だと思う。
- 障害者の方たちとのふれ合い活動。
- 習熟度別指導、メディアの利用啓発、早寝早起き朝ごはん
- 学習サポートは良いと思います。
- 朝読書
- 西小の先生はいつも一生懸命でありがたく思っています。
- 持久走や大縄跳びなど、身体を動かす事に力を入れていただきうれしいです。
- 朝読書は一日の始まりが心落ち着き、大変良いと思います。

- 学校で行われる行事の写真や、子どもたちの作品を数多く廊下に展示して下さり、保護者の楽しみになっている。また、勉強ノートを貼るなど、親も参考になります。
- 先生たちが子どものことを良く見てくれていて、安心して通わせることが出来る。学力体力の面で、バランスよく指導してくれていると思う。
- 漢字検定を通っている学校でうけられない学校もあるということを知り、放課後にそのまま学校でうけさせてもらえるという事が良いと思いました。
- HPでお便りを載せてくださっていて助かります。またメール配信はとても有難いです。
- 西陵中と連携した活動が増え、中学生や中学の先生と接する機会が増えたことで、不安に思っていることが明確になり、入学後の生活に役立つと思いました。
- 学校の行事や子供たちの様子をメール配信等で分かりやすく伝えてくれて良いと思います。
- 学習サポートは、これからも続けて欲しいです。
- 先日の長縄は、みんな目標を立ててそれに向かって全員で力を合わせることを学べて良いなと思いました。

読書や各種行事、学力向上の取組等への御評価、激励いただきありがとうございます。毎日の一つ一つの積み重ねを大切にして、子どもの力を伸ばしていきたいと思えます。

更に充実を期待したい教育活動、改善が必要な教育活動

《学習に関して》

- 家庭学習強化週間を更に期待したいです。
- スキーじゃなくスケート教室にして、回数を増やしてほしい。
- 演奏会など本物にふれる活動を増やしてほしい。
- クラブ活動日が更に日数が増えるとうれしいです
- 課外活動など、実際に体験する様な授業が多いといいなと思います。
- 今年になってから、今、学級でどの様な取り組み（学習、家庭学習など）をしているのか全く分かりません。宿題、家庭学習をやっても提出していない様で、そのまま持ち帰ることが多いです。昨年まで1日も欠かさず家庭学習をやっていたので残念です。通信などで、どんな取り組みをしているのか教えて欲しいです。

◆**スキー学習について**～雪不足やリンク作成の過重な負担から自校のグラウンドにスケートリンクを作ることが出来なくなりました（西胆振では現在どの学校も作っていません）。そのため、登別市はバス代を市が負担して1回のみスキー授業を行っています。家庭の負担も考慮すると、なかなかそれ以上増やすことが出来ないのが現状です。

◆**クラブ活動について**～30年度は、新学習指導要領の移行措置に入るため、5・6年の英語、3・4年の外国語活動の時数が大幅に増加します。そこで、その時間を生み出すためにいろいろな活動の見直しを進めているところです。クラブ活動についても1時間程度削減していく方向で考えています。

◆**家庭学習について**～家庭学習の推進は本校でも重点として取組を進めている部分です。学年末を控え、改めて各学年で家庭での学習習慣の定着を進めていくよう確認しました。

《生徒指導に関して》

- 1年生の交通ルール学習で、自転車の交通ルール指導もあつたら良いと思いました。

1年生でも自転車に乗っているのです。

- いじめ対策も自分ではわがががなくとも相手にはきつい言い方に聞こえたり、言葉がらんぼうで本人がいじめられているように感じるのです、少し意識をもってほしいと思います。
- ゲームやスマホが生活リズムだけではなく、脳や身体にあたえる影響も取り入れた方が良くと思います。
- スマホやメディアの教育活動
- インターネットやゲームと勉強のバランスをとれるように、家庭はもちろん学校での指導もお願いします。
- そこまでやってくれなくても十分ですよっていつも思っています。
- 特に冬期間は天候も悪くなりやすいので、通学路の安全確認を強化（誘導される方々を増やす等）をして頂きたい。
- あいさつ。校内でのあいさつは、とても良いと思います。ですが、知らない人とは話さない等、今の時代なのかもしれないけれど、あまりにも子供達が知らない人に声をかけられても、あいさつが出来ないような気がします。自宅の周辺やおじいちゃん、おばあちゃんにあいさつされても「知らない人としゃべっちゃだめだよ」という事が多く少し残念です。
- あいさつがもっと気軽に気持ち良くできる学校になるともっと良くなると思います。他はありません。先生方忙しい中いつも本当にありがとうございます。

◆1年生の自転車指導について～年度当初の交通安全教室の中では、児童の安全な登下校のために「信号の見方」は欠かせないところです。ですが、自転車の乗り方も安全上大切なことなので、改めて学級での指導について次年度検討していきたいと考えます。

◆メディア教育について～小学生のメディア使用の実態は、各種調査からもどんどん高くなっていることが分かります。学校としても大変危機感を抱き、指導部便りや学校便りなどで保護者にその実態や対策を知っていただくよう取り組んできました。また、子どもたちにもSNSの活用の仕方の授業や、スマホ講習会などを実施しています。次年度も、今の子どもたちがおかれている状況を御家庭に情報発信しながら、様々な取組に継続して取り組んでいきます。併せて、保護者の皆様にもこうした学習会に参加いただきますようお願い申し上げます。

◆あいさつについて～保護者アンケートの中でも挨拶についての御指摘があり、本校としても児童会や小中合同の朝のあいさつ運動に取り組んでいます。挨拶は一朝一夕ではどうなるものでもありません。挨拶の大切さや意義を理解し、実践していく心を育てていけるよう、家庭や学校で挨拶を大切にされた日常を積み重ねていくことが大切です。

《その他》

- 漢字検定など、希望者だけでなく高学年になったら最低でも〇級までは受検させるなどであれば、なかなか思い切って受検できない子も学校単位で受検となると参加しやすく、西小さらには西陵中の子どもたちの学力向上にもつながるのではないかと感じたりします。実際受検にはお金がかかるので厳しいかなと思いますが、受けなくても過去問題などを宿題でやり、自信を付けさせてるなど（先生達の負担が増えて大変だとは思いますが）良いなあと思います。

小中一貫の面からも、もっと中学校(中学生)とのかかわりが増えても良いなとも思います！（色々な面で）

- 先日、漢字検定のお知らせを頂きましたが、時間が習い事と重なるので受けられません。

普段授業をやっている時間帯にやって頂けると今後受けられと人も増えると思います。
ご検討宜しく申し上げます。

- 活動ではないけど、校舎の老朽化。
- 長縄の練習について、子供たちや他の保護者から指導の仕方について不安の声を聞きました。自分たちの記録をより良くするはずが、クラスや先生の戦いになっている気がします。
- スクールゾーンのところでも徐行もせずに入ってくる車がいて、ひやひやする場面がありました。
- アンケートより、もう少し生の声が聞こえる様に懇談の充実をお願いします。出席者が少なすぎで出づらいです。1年に1度くらいは全員出席で話し合いが持てるといいなと思います。
- 参観日後の懇談会に参加される方が少なくてさみしいです。
- 秋頃に希望者だけでも、担任の先生との面談があるといいと思います。
- 年1回、個人面談みたいな機会があってもいいかなと思います。
- あそこにも、あそこにも西小の子供が活躍している！！というような学校の外での活動が個人でもチームでもあると良いと思う。自分の学校はすごいんだ、自分たちはすごいんだと、自信を持つことが、今の子供には足りないと思う。
- Jアラート時息子より校舎内に避難させてくれなかったと話がありました。息子も学校行く時間が早いのもあるが緊急時なので不安のないようちゃんと対応して頂きたい。時間が早すぎると校舎に入れてくれなかったと聞いたときはびっくりしました。ミサイルがとんでるのに。

◆**漢字検定について**～29年度は8月と1月に実施し、のべ82名受検しました（その中には大人が6名含まれています）。漢字検定は、取り組むことで単に漢字の力だけでなく、語彙を増やすことにも大変有効です。しかし、受検料が1,500円～2,500円と高額なため、あくまで任意で取り組むものとおさえています。とすれば、放課後実施にならざるを得ないと考えております。

◆**個人面談について**～個人懇談の実施について職員会議で検討いたしました。実施にあたっては、家庭訪問期間と同様に授業をカットしなければならず、今の学校の現状(前述の移行措置の絡み等)としてはなかなか厳しいということになりました。日程を特にとらなくても、お子様のことについて、担任はいつでも御相談に乗ることができます。気になることや相談があれば、遠慮なく担任に懇談を希望してください。

◆**スクールゾーンについて**～子どもの送迎のためスクールゾーンに侵入してくる保護者の方がいるのも事実です。法規上、児童の安全上控えていただきたいということは重ねて申しているところですが、一つ違った視点から述べさせていただくと、子どもの体力をつけるために「歩いて登校」はもっとも手近な方法です。やむを得ず送迎しなければならない理由があるのだとは思いますが、ぜひお子さんに少しでも歩かせるために、児童玄関前で降ろすのではなく学校が見えたところで降ろすなどして、「自分の足で歩いて登校する」ということを味わわせるのも子どもの成長には大切なことだと思われま。ぜひ御理解と御協力をお願いします。

◆**Jアラート時の対応について**～当日（9月15日）はJアラートが7時、7時7分に発動しましたがすぐに解除され、通常登校になりました。発動した際学校では、人員が手薄で玄関の確認をしていませんでした。今後はそのような際の児童の確認、安全確保を最優先に考えてまいります。御指摘ありがとうございました。